

第2回総合計画審議会後の修正について

該当 ページ	修正後	修正前	備考
9	1. 災害に対するまちの安全性の確保 ①「斑鳩町地域防災計画」については、毎年検討を加え、国・県の防災基本計画の状況に合わせて適宜見直します。また、避難所や避難場所を確保するとともに、避難ルートの確保や災害対策活動の円滑化をはかるなど災害対策の充実に努めます。	1. 災害に対するまちの安全性の確保 ①国・県の防災基本計画の見直しにあわせて、「斑鳩町地域防災計画」を適宜見直します。また、避難所や避難場所を確保するとともに、避難ルートの確保や災害対策活動の円滑化をはかるなど災害対策の充実に努めます。	【パブリックコメント提出意見】 国・県計画の見直し時のみ町計画を見直すとも読み取れるため、毎年検討する旨を追記されたい。
9	1. 災害に対するまちの安全性の確保 ⑧住民生活に密接に関連することから、取組みが求められる「地籍調査」については、災害により土地の形状が変わってしまっても、境界を正確に復元することにより災害復旧の迅速化に大きく寄与するため、積極的に推進します。	1. 災害に対するまちの安全性の確保 ①災害により土地の形状が変わってしまっても境界を正確に復元することができる「地籍調査」をすすめ、災害復旧の迅速化に努めます。	【パブリックコメント提出意見】 地籍調査については、災害復旧の観点以外にも住民生活に密接に関連することから、早急な取組みについて明記されたい。
9	1. 災害に対するまちの安全性の確保 ⑪民間企業やボランティア団体などとの支援連携協定の締結をさらにすすめ、大規模災害への備えを充実するとともに、被災後ほかの自治体から派遣される職員や支援に来たボランティアの受け入れについては、社会福祉協議会とも連携するなど、効果的な受援体制を整備します。	1. 災害に対するまちの安全性の確保 ⑪民間企業やボランティア団体などとの支援連携協定の締結をさらにすすめ、大規模災害への備えを充実するとともに、被災後ほかの自治体から派遣される職員や支援に来たボランティアの受け入れ体制を整え、効果的な受援体制を整備します。	【パブリックコメント提出意見】 受援体制の整備には、町社会福祉協議会の参画も検討し、実施計画に組み込まれたい。
85	重点政策3 重要業績評価指標（KPI） 「一人当たりの観光消費額（斑鳩町観光戦略・奈良県観光客動態調査・奈良県観光戦略本部）」 現状（R6）：【宿泊】21,300 円/人、 【日帰り】3,100 円/人 目標（R12）：【宿泊】31,000 円/人 【日帰り】6,000 円/人	重点政策3 重要業績評価指標（KPI） 「一人当たりの観光消費額（斑鳩町観光戦略・奈良県観光戦略本部）」 現状（R6）：3,640 円/人 目標（R12）：31,000 円/人	【事務局修正】 「宿泊」と「日帰り」に分けて設定。基準値は従来用いてきた「H28 斑鳩町観光戦略」の数値に、県の観光客動態調査による実績の伸び率を反映し、さらに宿泊・日帰りの比率で按分して算出